

# “心と体がうるおうまち”のイメージ定着へ 上山型温泉クアオルト構想を改訂しました

問合せ 市政戦略課クアオルト推進室 内線 222

市はこのたび、「上山型温泉クアオルト構想（平成 25 年度～令和 4 年度）」を改訂しました。基本理念の“心と体がうるおうまち”につながる、①健康②観光③環境に関する内容を再整理し、実効性の高い取組を目指すとともに、正しいイメージの定着を図っていきます。



## “心と体がうるおうまち”とは？

市民のみなさんがいつまで生き生きと暮らすことができ、訪れる人々にも癒しを与える、地域経済も含めて元気になる将来のまちの姿をイメージしています。

## ▶▶ 見直しのポイントと今後の方向性

### これまで

「クアオルト」の認知度が 80% を超える  
(令和元年度市民意識調査) 一方で  
△クアオルト＝ウォーキング、  
△健康に関することのみといった

偏ったイメージが定着し、  
正しいイメージが伝わっていない

- 柱の一つ「温泉健康施設プロジェクト」が中止
- 健康分野は、ウォーキング中心で広がりがない
- 観光分野は、関連性が低い取組も位置付け
- 環境分野は、他のクアオルト実施地域より弱い
- ウォーキングや健康に偏った内容構成で、まちづくり構想としての実効性に欠ける



### これから

「クアオルト」認知度 90% を目指しながら、  
(第 7 次上山市振興計画将来指標・令和 5 年度目標)

子どもから若者、働き盛り・シニアまで、  
幅広い世代への積極的なアプローチにより

クアオルト＝“心と体がうるおうまち”的  
正しいイメージ付け

- 健康は、ウォーキングのみならず自然や温泉など地域資源を活かした幅広の取組に整理
- 観光は、地域経済活性化につながる視点で整理
- 環境は、他地域を参考により大きな視点で整理
- “心と体がうるおうまち”づくりにつながる取組を多角的に位置付け、実効性を確保



【改訂版の全体像】

## 第 7 次上山市振興計画

将来都市像：また来たくなるまち ずっと居たいまち ~クアオルトかみのやま~



平成 25 年 8 月策定  
令和 4 年度まで

## 上山型温泉クアオルト構想

“心と体がうるおうまち”づくりにつながる市の取組をまとめたものです。

リーディング  
プロジェクト

### ①健康 プロジェクト



市民の健康増進・  
広域連携

### ②観光 プロジェクト



交流人口拡大による  
地域活性化

### ③環境 プロジェクト



美しいまちづくりの  
推進

地域医療と連携しながら、クアオルト健康ウォーキングをはじめ、自然や温泉などの地域資源を活用した、上山らしい健康づくりを推進し、市民の健康寿命の延伸を目指すとともに、“心と体がうるおうまち”づくりの醸成を図ります。

#### 主な実施内容

- 地域資源を活用した  
健康づくりでまちづくり
  - ◇健康増進・生活習慣病予防事業
  - ◇かみのやま健康ポイント事業
  - ◇介護予防事業
  - ◇市内企業などに対する  
健康経営の普及・拡大
  - ◇準高地スポーツ医科学研究、  
実践フィードバック

- クアオルト健康ウォーキングに  
親しむ環境づくり
  - ◇クアオルト健康ウォーキングの  
普及・拡大

- 親子で楽しむクアオルト
  - ◇親子による  
「ブチ・クアオルト」

- 文化芸術の薫り高いまちづくり
  - ◇文化芸術活動に親しめる  
環境づくり

- “心と体がうるおうまち”的  
イメージ定着
  - ◇「クアオルトかみのやま」  
市民理解の浸透

- 全国の推進地域との交流促進
  - ◇日本クアオルト協議会などとの  
広域連携強化

#### 主な実施内容

- 地域資源を活用した  
潜在プログラムの充実
  - ◇観光プログラムの充実と  
プロモーションの展開
  - ◇ヘルスツーリズムの  
ビジネスモデルの構築
  - ◇企業などの健康経営支援による  
来訪者の拡大

- まちの販賣づくり
  - ◇空き店舗等の利活用推進、  
まち歩きの推進
  - ◇観光情報発信拠点の強化

- 食の付加価値増大
  - ◇農産物のブランド化と販路拡大
  - ◇かみのやまワインのPR、  
関連イベントの推進

- 市民自慢の温泉で  
癒しと憩いの場づくり
  - ◇公衆浴場の利活用促進、  
温泉入浴機会の創出

- プロモーション強化による  
新たなファンの獲得
  - ◇クアオルトプロモーションの展開
  - ◇「ふるさと納税」多様な返礼品の  
提供

歴史や風情を活かした美しい景観と自然豊かで快適な環境を保全し、地球温暖化対策や循環型社会の構築を推進するとともに、歴史を感じる温泉城下町としての魅力を高め、人々の“心と体がうるおうまち”的環境整備を図ります。

#### 主な実施内容

- 豊かな自然とのふれあい
  - ◇公害の防止や低減による  
快適な生活環境保全
  - ◇美化活動の推進と景観保全
  - ◇自然環境の保護と共生

- 地域環境にやさしいまちづくり
  - ◇地球温暖化防止対策の普及・拡大

- 持続可能な循環型社会の形成
  - ◇ごみの発生量削減施策の推進
  - ◇リサイクル事業3Rの推進

- 城下町・温泉町・宿場町  
特徴あるまち並み
  - ◇景観形成支援による  
まちの魅力の向上

- エリアで人が憩える空間づくり  
(緑・水・人)
  - ◇公園施設長寿命化による  
安全な施設管理の実現
  - ◇駅前周辺整備による  
歩きたくなる景観の形成
  - ◇市中心部の空き家・空き地の  
利活用